

2024年度（2025年2月期） 中間決算説明資料

2024年10月3日



- 1 2024年度上期の決算概要
- 2 2024年度通期の業績予想
- 3 2024年度のトピック紹介



2024年度上期の決算概要

1. 業績サマリ

- 売上は前年同期比15.6%減少し8,405百万円。販管費を削減するも、営業赤字で着地。
- 子会社からの配当方針の見直しに伴って法人税等調整額を計上したことから、当期純利益は赤字が拡大。

(単位：百万円)	2022年度上期	2023年度上期			2024年度上期			
	金額	金額	構成比	前期比 増減率	金額	構成比	前期比	
							増減額	増減率
売上高	8,813	9,964	100.0%	+13.1%	8,405	100.0%	▲ 1,558	▲15.6%
売上総利益	1,583	1,955	19.6%	+23.5%	1,395	16.6%	▲ 559	▲28.6%
販売費及び一般管理費	2,033	1,743	17.5%	▲14.2%	1,575	18.7%	▲ 168	▲9.7%
営業利益	▲ 449	211	2.1%	—	▲ 179	▲2.1%	▲ 391	—
経常利益	▲ 109	514	5.2%	—	▲ 130	▲1.6%	▲ 645	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	635	236	2.4%	▲62.8%	▲ 705	▲8.4%	▲ 941	—
1株当たり当期純利益	24.15円	8.95円	—	▲62.9%	▲ 26.66円	—	▲ 35.61円	—
設備投資額	524	197	—	▲62.4%	551	—	+354	+179.6%
減価償却費	426	410	—	▲3.6%	410	—	0	▲0.0%

2. 売上の推移（地域別）

- これまでの主力市場である日本・中国向けの売上が大きく減少し、売上全体を押し下げ。
- 海外売上比率は84.1%。日本・中国・アジア合計の売上構成比は67.3%となり7割を下回る。

▲：直前の半期と比較して増加

▼：直前の半期と比較して減少

(単位：百万円)	2022年度上期		2022年度下期		2023年度上期		2023年度下期		2024年度上期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
日本	▼ 2,635	29.9%	▲ 2,786	15.8%	▼ 2,491	25.0%	▼ 2,226	18.9%	▼ 1,333	15.9%
中国	▼ 1,701	19.3%	▲ 7,848	44.4%	▼ 2,286	23.0%	▲ 3,529	30.0%	▼ 1,444	17.2%
アジア	▼ 2,113	24.0%	▲ 4,405	24.9%	▼ 2,416	24.2%	▲ 2,645	22.5%	▲ 2,877	34.2%
欧州	▲ 1,050	11.9%	▲ 1,571	8.9%	▼ 1,518	15.2%	▼ 1,274	10.8%	▲ 1,371	16.3%
北米	▲ 788	8.9%	▼ 357	2.0%	▲ 587	5.9%	▼ 573	4.9%	▼ 187	2.2%
中南米	▼ 516	5.9%	▲ 699	4.0%	▼ 371	3.7%	▲ 1,424	12.1%	▼ 912	10.9%
その他	▼ 8	0.1%	▲ 21	0.1%	▲ 292	2.9%	▼ 99	0.8%	▲ 279	3.3%
合計	8,813	100.0%	17,691	100.0%	9,964	100.0%	11,773	100.0%	8,405	100.0%

3. 売上の推移（製品の種別別）

- 生理用ナプキン製造機械・小児用紙おむつ製造機械・大人用紙おむつ製造機械はいずれも低調。
- 部品売上が堅調に推移し、売上構成比が約20%の水準まで到達。

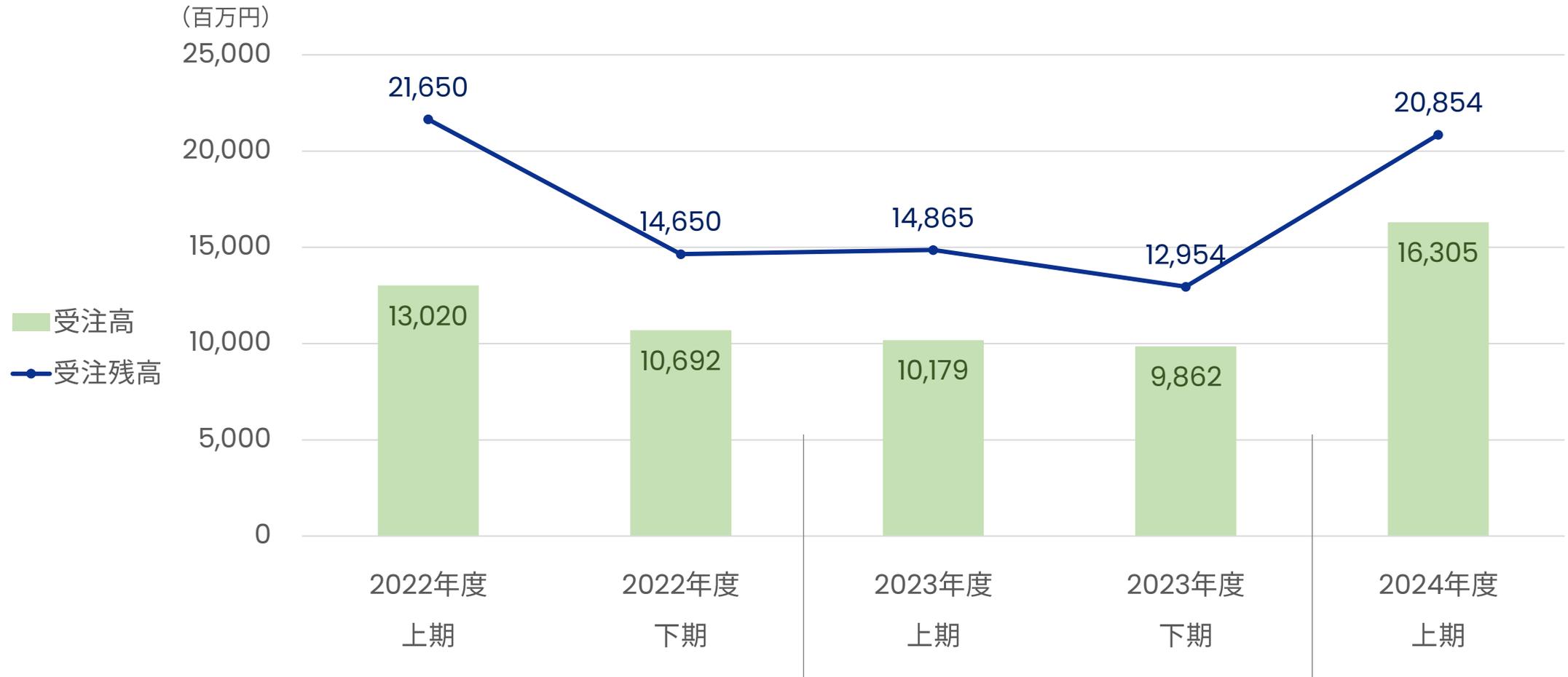
▲：直前の半期と比較して増加

▼：直前の半期と比較して減少

(単位：百万円)	2022年度上期		2022年度下期		2023年度上期		2023年度下期		2024年度上期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
生理用ナプキン製造機械	▼ 461	5.2%	▲ 3,363	19.0%	▼ 1,694	17.0%	▲ 2,121	18.0%	▼ 1,627	19.4%
小児用紙おむつ製造機械	▼ 3,524	40.0%	▲ 6,703	37.9%	▼ 1,485	14.9%	▲ 3,100	26.3%	▼ 2,730	32.5%
大人用紙おむつ製造機械	▼ 2,905	33.0%	▲ 5,635	31.9%	▼ 5,156	51.8%	▼ 4,999	42.5%	▼ 1,919	22.8%
その他機械	▼ 527	6.0%	▲ 764	4.3%	▼ 480	4.8%	▼ 267	2.3%	▼ 247	2.9%
部品	▼ 1,156	13.1%	▼ 1,049	5.9%	▼ 1,039	10.4%	▲ 1,197	10.2%	▲ 1,698	20.2%
その他	▼ 237	2.7%	▼ 175	1.0%	▼ 106	1.1%	▼ 86	0.7%	▲ 181	2.2%
合計	8,813	100.0%	17,691	100.0%	9,964	100.0%	11,773	100.0%	8,405	100.0%

4. 受注動向（全体）

- 2024年上期末時点の受注残高は20,854百万円。前年度末比で7,899百万円（61.0%）増加。
- 2024年上期の受注高は、16,305百万円。前年同期比で6,126百万円（60.2%）増加。



4. 受注動向（製品の種別別）

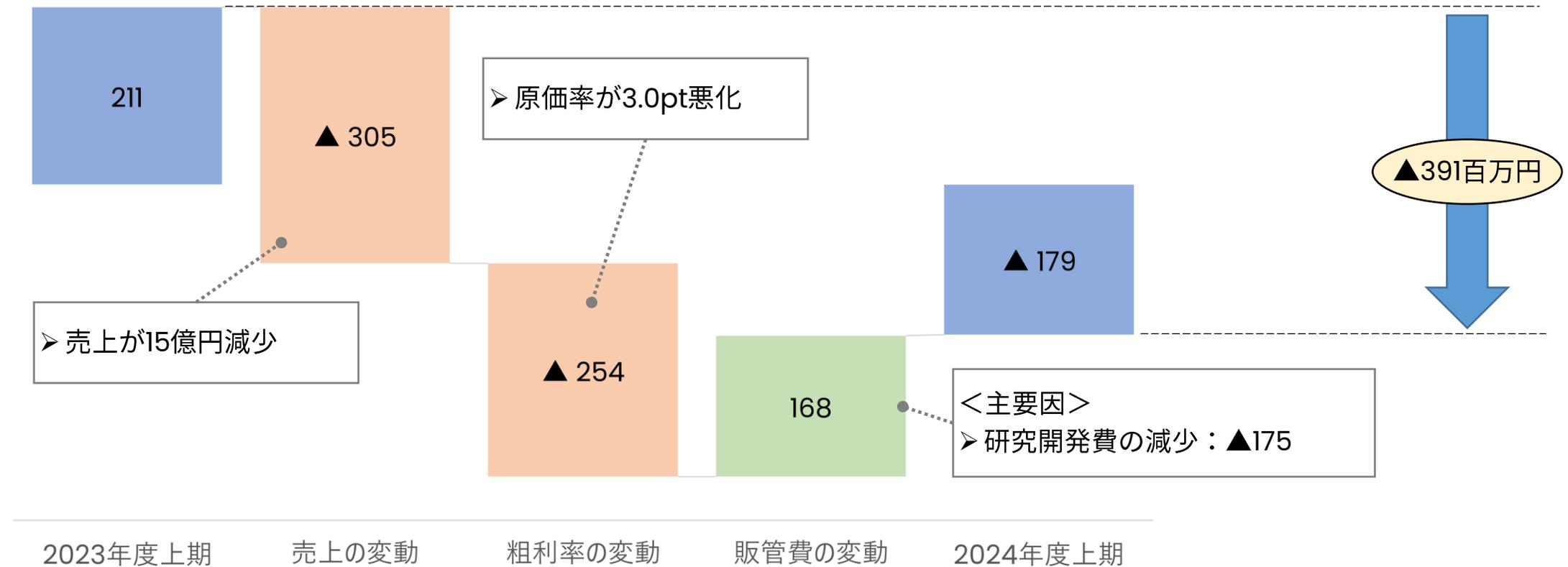
受注高 (単位：百万円)	2022年度上期		2022年度下期		2023年度上期		2023年度下期		2024年度上期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
生理用ナプキン製造機械	718	5.5%	1,924	18.0%	1,838	18.1%	1,350	13.7%	3,124	19.2%
小児用紙おむつ製造機械	5,067	38.9%	▲ 237	-2.2%	2,881	28.3%	4,559	46.2%	6,615	40.6%
大人用紙おむつ製造機械	5,165	39.7%	7,203	67.4%	3,681	36.2%	2,645	26.8%	4,445	27.3%
その他機械	675	5.2%	575	5.4%	630	6.2%	21	0.2%	240	1.5%
部品	1,156	8.9%	1,049	9.8%	1,039	10.2%	1,197	12.1%	1,698	10.4%
その他	237	1.8%	175	1.6%	106	1.1%	86	0.9%	181	1.1%
合計	13,020	100.0%	10,692	100.0%	10,179	100.0%	9,862	100.0%	16,305	100.0%

受注残高 (単位：百万円)	2022年度上期		2022年度下期		2023年度上期		2023年度下期		2024年度上期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
生理用ナプキン製造機械	3,471	16.0%	2,032	13.9%	2,176	14.6%	1,406	10.9%	2,903	13.9%
小児用紙おむつ製造機械	9,051	41.8%	2,111	14.4%	3,507	23.6%	4,967	38.3%	8,851	42.4%
大人用紙おむつ製造機械	7,762	35.9%	9,330	63.7%	7,855	52.8%	5,501	42.5%	8,027	38.5%
その他機械	1,364	6.3%	1,175	8.0%	1,325	8.9%	1,080	8.3%	1,072	5.1%
合計	21,650	100.0%	14,650	100.0%	14,865	100.0%	12,954	100.0%	20,854	100.0%

5. 営業利益の増減要因（前年同期比）

- 営業利益は前年同期比で391百万円減少し、赤字に転落。
- 販管費は前年同期比で168百万円減少したものの、売上減少による粗利減少をカバーできず。

（単位：百万円）



6. 営業外損益・特別損益

(単位：百万円)

		2023年度上期	2024年度上期	増減額
営業外 収益	受取利息	94	88	▲ 6
	受取配当金	15	8	▲ 7
	為替差益	165	—	▲ 165
	その他の営業外収益	57	26	▲ 30
営業外 費用	支払利息	9	8	▲ 1
	社債利息	12	12	—
	為替差損	—	43	43
	その他の営業外費用	7	10	2
特別 利益	固定資産売却益	0	—	0
	投資有価証券売却益	—	533	533
	資産除去債務戻入益	—	—	—
特別 損失	固定資産除却損	1	0	0
	リース解約損	1	—	▲ 1
	減損損失	205	—	▲ 205

▶ 円安トレンドから円高トレンドに転換したことによる為替差損の発生

▶ 保有している株式の縮減

▶ マスク製造機械の評価損など

7. 貸借対照表

(単位：百万円)	2023年度末		2024年度上期末		
	金額	構成比	金額	構成比	前期比増減額
流動資産	32,405	65.8%	34,221	66.2%	+1,816
現金及び預金	14,482	29.4%	17,587	34.0%	+3,104
売上債権	11,636	23.6%	9,237	17.9%	▲2,399
棚卸資産	5,005	10.2%	6,126	11.8%	+1,120
その他流動資産	1,280	2.6%	1,270	2.5%	▲10
固定資産	16,865	34.2%	17,503	33.8%	+637
有形固定資産	14,594	29.6%	15,417	29.8%	+822
無形固定資産	647	1.3%	911	1.8%	+264
投資その他の資産	1,623	3.3%	1,174	2.3%	▲449
資産合計	49,271	100.0%	51,725	100.0%	+2,453
負債	14,519	29.5%	16,672	32.2%	+2,153
仕入債務	3,534	7.2%	3,495	6.8%	▲39
有利子負債	7,531	15.3%	7,790	15.1%	+258
契約負債・前受金	1,794	3.6%	2,585	5.0%	+790
その他負債	1,658	3.4%	2,801	5.4%	+1,143
純資産	34,752	70.5%	35,052	67.8%	+300
負債純資産合計	49,271	100.0%	51,725	100.0%	+2,453

- 電子記録債権：▲793
- 売掛金：▲176
- 契約資産：▲1,468

- COTEXで土地取得など：+215
- DELTAの土地建物（新規連結）：+352

- DELTA新規連結に伴うのれん：+270

- 保有株式の縮減：▲569

- 未払金：+179
- 繰延税金負債：+839 etc.

	2023年度末	2024年度上期
DEレシオ	0.22倍	0.22倍
自己資本比率	70.4%	67.6%

8. キャッシュ・フロー

- 売上債権の回収が進んだことや受注増による契約負債（前受金）等により、営業CFは2,570百万円の収入。
- 投資CFでは、投資有価証券の売却収入565百万円を計上。

(単位：百万円)	2023年度上期	2024年度上期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 1,416	2,570	3,987
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,425	▲ 1,603	▲ 3,029
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 620	▲ 389	230
現金及び現金同等物の増減額	▲ 349	1,005	1,354
現金及び現金同等物の期末残高	7,530	8,929	1,398
フリー・キャッシュ・フロー	8	966	958

当期のキャッシュ・フローの主な内訳

営業キャッシュ・フロー

- ▶ 税金等調整前当期純利益：402
- ▶ 投資有価証券売却益：▲533
- ▶ 売上債権の減少：2,537
- ▶ 仕入債務の減少：▲392
- ▶ 契約負債の増加：312

投資キャッシュ・フロー

- ▶ 定期預金の増加：▲1,346
- ▶ 有形固定資産の取得：▲534
- ▶ 投資有価証券の売却：565

財務キャッシュ・フロー

- ▶ 配当金の支払い：▲264
- ▶ 長期借入金の返済：▲125

2

2024年度通期の業績予想

1. 業績予想 ※2024/4/5開示資料を再掲

- 日本・中国での大きな売上増加は見込まず、前期比10.4%増の24,000百万円を計画。
- 営業利益率は7.0%まで回復を目指す、最終利益は減益を予定。

(単位：百万円)	2023年度実績		2024年度業績予想			
	金額	構成比	金額	構成比	前期比	
					増減額	増減率
売上高	21,737	100.0%	24,000	100.0%	+2,262	+10.4%
売上総利益	4,605	21.2%	5,760	24.0%	+1,154	+25.1%
販売費及び一般管理費	3,577	16.5%	4,080	17.0%	+502	+14.0%
営業利益	1,027	4.7%	1,680	7.0%	+652	+63.5%
経常利益	1,427	6.6%	1,900	7.9%	+472	+33.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,378	6.3%	720	3.0%	▲ 658	▲47.8%
1株当たり当期純利益	52.23円	—	27.25円	—	▲ 24.98円	▲47.8%

中国は大きな回復は見込まず。日本・中国以外の海外案件が増加。

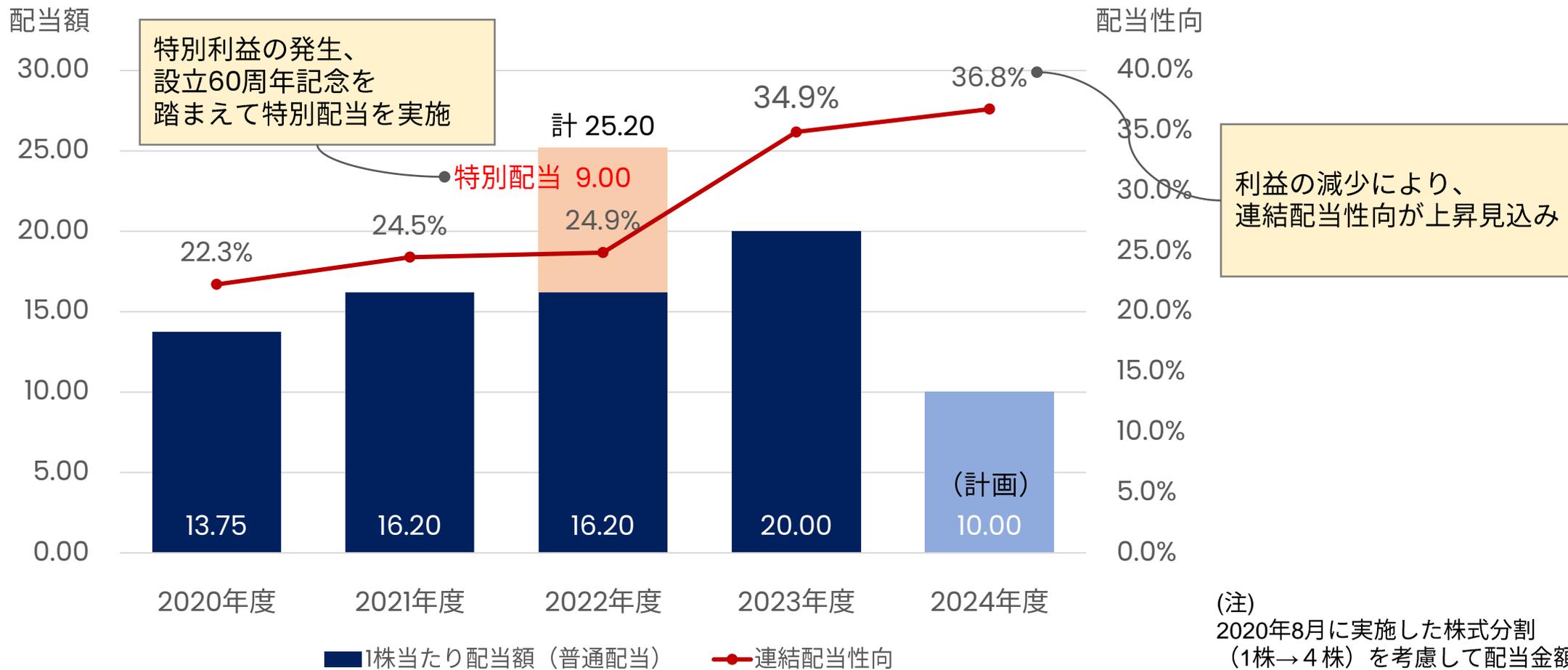
低採算案件の減少及び原価低減活動により原価率改善

子会社増による販管費増、人件費増、M&A費用の発生。

税効果会計の影響等により減益（単発的要因）

2. 配当予想

- 連結配当性向は30%を目標とする方針。
- 2024年度の配当予想を「未定」としていたが、年間配当10円（中間5円、期末5円）を予定。



(注)
2020年8月に実施した株式分割
(1株→4株)を考慮して配当金額を
修正済み。

3

2024年度のトピック紹介

■コットン製品の製造事業に進出

- 2024年2月21日付で、当社子会社である株式会社COTEXが、テイメン株式会社よりコットン製品の製造事業を譲り受けました。
- テイメン株式会社は、国内で数少ない後晒し方式によるコットン製品の製造・販売会社として伝統的な製法を継承し、肌触りや吸水力、保水力などに優れたコットン製品を生み出してきました。
- 本事業譲受を通じて、衛生用品の素材として広く利用されているコットンの製造や機能開発に取り組み、衛生用品の付加価値向上にこれまで以上に貢献していきます。
また、天然素材であるコットンの持つ可能性を追求し、衛生用品以外の分野での活用にも取り組んでまいります。



会社名	株式会社COTEX
所在地	岡山県倉敷市連島町連島110番地35
設立日	2024年1月23日
代表者	梅林豊志
資本金	10百万円
事業内容	コットン製品の製造販売
株主	瑞光：100%

■使用済み紙おむつのリサイクル技術に関する実証実験を開始

- 2024年5月に、福島県相馬市、株式会社タケエイ、国立大学法人山形大学との間で「使用済み紙おむつのリサイクル技術推進に関する連携協定」を締結しました。
- 主な目的
 - 使用済み紙おむつの燃料化、再原料化の包括的なスキームの構築のため、使用済み紙おむつの回収～燃料化の過程を実証
 - 各種データ（焼却量、CO2削減量、各コスト等）を収集し、事業化に向けた課題を抽出



左から、山形大学 米沢キャンパス長 黒田充紀様
タケエイ代表取締役社長 阿部光男様
相馬市長 立谷秀清様
瑞光 代表取締役社長 梅林豊志

■DELTA S.r.l.の子会社化

- 2024年6月にイタリアの衛生用品製造機械メーカーであるDELTA S.r.l.の持分を取得し子会社化しました。
- DELTA社は、2002年にイタリアで設立され、欧州や米国、南米、アフリカ等への販売実績を有しています。
また、当社グループとは異なる価格帯での製品展開をしており、補完関係が期待されます。
- DELTA社を当社グループの一員として迎えることで、欧州地域の売上拡大に資するとともに、当社グループの製品ラインナップ拡充を通じて、より幅広いお客さまへの製品供給に貢献すると考えております。
- 2024年度下期より、瑞光グループの連結P/Lに反映されます。



会社名	DELTA S.r.l.
所在地	Via Gerola, 34, 26010 Fiesco CR Italy
設立日	2002年4月26日
代表者	中嶋義浩
資本金	80,000ユーロ
事業内容	衛生用品の製造機械の製造・販売
株主	瑞光：90%、Angelo Ghidelli：10%

■防護服の自動製造設備への参入を決定

- 2024年10月に、防護服を原材料から製品まで一貫で自動製造できる設備の開発・販売に乗り出すことを決定しました。
- 背景
 - 防護服の製造は、縫製工場での労働集約的な製造工程が一般的
 - 当社は、不織布等の原反状の原材料から最終製品までの高速自動生産を可能とする技術・ノウハウを蓄積⇒当社の技術を活用することで、製造工程の効率化を実現
- 防護服製造設備の販売先に対して、マイノリティ出資を実施予定です。
当該設備のユーザーと緊密に協力することにより、
更なる改良や機能向上に役立つと期待されます。
- 業績への貢献
 - 1号機は2026年の販売を予定していますが、
工事進行基準の適用により2025年度から
収益貢献が始まると見込んでいます。

<出資する会社の概要>

会社名	PROGA ZUIKO CORPORATION
所在地	#511, 340-38 Hosso-ro, Ilsandong-gu, Goyang-si, Kyunggi-Do, Republic of Korea
設立日	2024年9月9日
代表者	Doo Hong Kim
事業内容	個人防護具の製造・販売
瑞光の出資比率	30.8% (予定)



IRに関するお問い合わせ先

株式会社瑞光 経営戦略部

電話：072-648-2215

e-mail：ir-contactus@zuiko.co.jp

本資料に掲載している将来予測に関する情報は、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいています。そのため、実際の結果と大きく異なったり、予告なしに変更される可能性があります。